

(社)北海道臨床工学技士会ニュース

NO. 63

ホームページ <http://plaza.umin.ac.jp/~HCEA/index.html>

発行人：真下 泰

〒004-8618

札幌市厚別区厚別中央2条6丁目

札幌社会保険総合病院 ME部

TEL 011-893-3000

FAX 011-893-4001

第16回(社)北海道臨床工学技士会総会及び教育講演

会期 2005(平成17年)年4月24日(日)

会場 市立札幌病院大講堂

〒060-8604 札幌市中央区北11条西13丁目1-1

電話：011-726-2211 FAX：011-726-7912

参加費 正会員 1,000円、非会員 3,000円、学生 500円

プログラム

- 10:00～10:10 開会の辞 (社)北海道臨床工学技士会会長 真下 泰
- 10:10～11:00 総 会
- 11:00～12:00 教育講演
『APSシリーズ新ラインアップについて』
旭化成メディカル株式会社 透析事業部 国内営業本部 人工腎臓推進担当
佐藤 芳成 先生
司会:大澤 貞利 (釧路泌尿器科クリニック)
- 12:15～13:15 教育講演 (ランチョン形式)
『東レのトータルクリーン化への取り組み』
東レメディカル株式会社企画開発部 及川 周平 先生
司会:三浦 良一 (砂川市立病院)
- 13:15～14:15 教育講演
『両室ペーシング - 心不全に対するペーシング療法』
日本メドトロニック株式会社CRM教育部 横溝 克巳 先生
司会:古川 博一 (手稲溪仁会病院)

上記内容で第16回(社)北海道臨床工学技士会総会及び教育講演が開催されます。時節柄何かとご多忙とは存じますが、多数出席賜りますようお願い申し上げます。なお出欠および委任は同封のはがきにて、4月20日(水)必着で返送してください。

平成17年度社団法人北海道臨床工学技士会総会

総会式次第

- 1.開会の辞
- 2.会長挨拶
- 3.議長団選任
(議長および書記、議事録署名人選出)
- 4.資格審査報告
- 5.総会設立宣言
- 6.審議事項
第1号議案
平成16年度事業および収支決算報告承認の件
第2号議案 平成16年度監査報告
第3号議案 平成17年度事業計画案承認の件
第4号議案 平成17年度収支予算案承認の件
- 7.報告事項 (第15回日本臨床工学技士の件)
- 8.議長団解任
- 9.閉会の挨拶

審議事項

第1号議案

平成16年度事業および収支決算報告承認の件

- 1.学術委員会報告。
10月17日学術大会、教育セミナー春と秋に2回開催。市民公開講座も開催。
- 2.広報委員会報告
技士会ニュースを年6回、機関誌を年1回発行。(機関誌は毎年3月発行していたが役員の名簿等、4月で決定することが多く4月に発刊)
ホームページの維持。
- 3.安全委員会報告
委員会1回開催。小林製薬主催の安全セミナーを後援。
安全対策マニュアルの作成を検討。
- 4.渉外委員会報告
北海道医師会関連。北海道医療技術者団体連絡協議会定例理事会。
北海道医療技術者団体連絡協議会パネル展。各関係団体との折衝。
- 5.事務局報告
正会員510名、賛助団体・会員44社、入会案内と入会申し込み用紙をホームページに掲載
- 6.財務委員会報告。平成16年度収支決算報告別紙にて報告。

第2号議案 平成16年度監査報告

第3号議案

平成17年度事業計画案承認の件

- 1.学術委員会報告。
4月24日総会后、生涯教育セミナーを開催。学術大会は10月16日日曜日予定(北大学術交流会館)。市民公開講座は災害関連で検討する。心電図セミナー等。
- 2.広報委員会報告
災害情報をホームページに掲載予定。各委員会の情報をホームページに掲載する。会員専用のページも検討。リーフレット作成。ニュース、会誌は従来通り。
- 3.安全委員会報告
6月に小林製薬主催の安全セミナーを後援。災害マニュアル、災害時の技士会としての対応マニュアル(フローチャートのようなもの)を早急に作成。安全についての実態把握の調査を行う。個人情報保護法について対応。保険について。
- 4.事務局報告
正会員の登録情報確認用紙を作成し各会員に送る。このときに名簿への掲載の可否も確認を取る。会員情報を把握した上で、登録完了通知も発行する。会員証も今後発行予定。求人情報もホームページに「求人情報欄」を作成し掲示する。
- 5.渉外
6月医療技術者協議会懇談会、議員の意見交換会。7月パネル展。その他関係団体とは従来通り対応。

第4号議案 平成17年度収支予算案承認の件別紙にて報告。

平成16年度 一般会計収支計算書
平成16年4月1日から平成17年3月31日まで

(収入の部)

(単位:円)

科	目	内容	予算額 (A)	実績額 (B)	比率 (B)/(A)	差異 (B)-(A)
大科目	中科目					
基本財産運用収入			0	¥11		11
入会金収入			0	0		
	入会金収入		0	0		
会費収入			3,200,000	2,125,000	66%	1,075,000
	正会員会費収入		2,600,000	1,785,000	69%	815,000
	賛助会員会費収入		600,000	340,000	57%	260,000
事業収入			1,250,000	1,129,000	90%	121,000
		テキスト代	200,000	424,000	212%	224,000
		広告料	700,000	255,000	36%	445,000
		その他	350,000	450,000	129%	100,000
雑収入			2,000	0	0%	2,000
	受取利息		2,000	0	0%	2,000
	雑収入		0	700		700
繰入金収入			0	0		
日臨工学会	準備金		1,000,000	0	0%	1,000,000
当期収入小計(A)			5,452,000	3,254,711	60%	2,197,289
前期繰越収支差額			4,461,570	4,461,570	100%	0
収入合計額(B)			9,913,570	7,716,281	78%	2,197,289

(支出の部)

科	目	内容	予算額 (A)	実績額 (B)	比率 (A)/(B)	差異 (A)-(B)
大科目	中科目					
事業費			4,435,000	2,490,730	56%	1,944,270
	臨時雇上賃金		120,000	83,302	69%	36,698
	福利厚生費		0	0		
	旅費交通費		220,000	200,190	91%	19,810
	通信運搬費		570,000	352,160	62%	217,840
	什器備品費		25,000	131,171	525%	106,171
	消耗品費		110,000	0	0%	110,000
	修繕費		0	0		0
	印刷製本費		2,600,000	380,505	15%	2,219,495
	燃料費		0	0		
	光熱水費		0	0		
	賃借料		300,000	220,200	73%	79,800
	保険料		0	0		0
	諸謝金		270,000	90,366	33%	179,634
	租税公課		0	0		
	負担金支出		30,000	0	0%	30,000
	助成金支出		0	0		
	委託費		0	0		
	交際費		0	66,800		66,800
	雑費		190,000	13,626	7%	176,374
	その他	日臨工学会準備金 大会準備貸し金	1,000,000 1,000,000	952,410 952,410	95% 95%	47,590 47,590
管理費			1,200,000	717,293	60%	482,707
	給料手当		0	0		
	福利厚生費		0	0		
	会議費		165,000	76,808	47%	88,192
	交際費		110,000	87,125	79%	22,875
	旅費交通費		335,000	113,550	34%	221,450
	通信運搬費		70,000	44,890	64%	25,110
	什器備品費		0	18,900		18,900
	消耗品費		30,000	8,031	27%	21,969
	修繕費		0	0		
	印刷製本費		50,000	25,305	51%	24,695
	燃料費		0	0		0
	広告宣伝費		0	10,500		10,500
	光熱水費		0	0		
	賃借料		80,000	99,665	125%	19,665
	火災保険		0	0		
	諸謝金		0	0		
	租税公課		0	0		
	管理諸費		120,000	181,874	152%	61,874
	負担金支出		0	0		
	寄付金支出		0	0		
	支払利息		0	0		
	雑費		240,000	50,645	21%	189,355
予備費			1,000,000	0	0%	1,000,000
当期支出合計(C)			7,635,000	3,208,023	42%	4,426,977
当期収支差額(A)-(C)			3,303,000	46,688	-1%	3,349,688
次期繰越金収支差額(B)-(C)			1,158,570	4,508,258	389%	3,349,688

平成17年度 一般会計予算案

平成17年4月1日から平成18年3月31日まで

(収入の部)

(単位:円)

科	目	内容	予算額 (A)	前年度予算額 (B)	比率 (A)/(B)	差異 (B)-(A)
大科目	中科目					
基本財産運用収入			0	0		0
入会金収入			0	0		
	入会金収入		0	0		
会費収入			3,600,000	3,200,000	113%	400,000
	正会員会費収入		3,000,000	2,600,000	115%	400,000
	賛助会員会費収入		600,000	600,000	100%	0
事業収入			1,950,000	1,250,000	156%	700,000
		テキスト代	750,000	200,000	375%	550,000
		広告料	1,000,000	700,000	143%	300,000
		その他	200,000	350,000	57%	150,000
雑収入			2,000	2,000	100%	0
	受取利息		2,000	2,000	100%	0
	雑収入		0	0		0
当期収入小計(A)			5,452,000	5,452,000	100%	0
前期繰越収支差額			4,508,258	4,461,570	101%	46,688
収入合計額(B)			9,960,258	9,913,570	100%	46,688

(支出の部)

科	目	内容	予算額 (A)	実績額 (B)	比率 (A)/(B)	差異 (A)-(B)
大科目	中科目					
事業費			4,950,000	4,435,000	112%	515,000
	臨時雇上賃金		180,000	120,000	150%	60,000
	福利厚生費		0	0		
	旅費交通費		400,000	220,000	182%	180,000
	通信運搬費		660,000	570,000	116%	90,000
	什器備品費		80,000	25,000	320%	55,000
	消耗品費		80,000	110,000	73%	30,000
	修繕費		0	0		0
	印刷製本費		2,730,000	2,600,000	105%	130,000
	燃料費		0	0		
	光熱水費		0	0		
	賃借料		270,000	300,000	90%	30,000
	保険料		0	0		0
	諸謝金		240,000	270,000	89%	30,000
	租税公課		0	0		
	負担金支出		50,000	30,000	167%	20,000
	助成金支出		0	0		
	委託費		0	0		
	交際費		100,000	0		100,000
	雑費		160,000	190,000	84%	30,000
	その他	日臨工学会準備金		1,000,000	0%	1,000,000
		大会準備貸し金		1,000,000	0%	1,000,000
管理費			1,230,000	1,200,000	103%	30,000
	給料手当		50,000	0		
	福利厚生費		0	0		
	会議費		150,000	165,000	91%	15,000
	交際費		100,000	110,000	91%	10,000
	旅費交通費		300,000	335,000	90%	35,000
	通信運搬費		100,000	70,000	143%	30,000
	什器備品費		20,000	0		20,000
	消耗品費		10,000	30,000	33%	20,000
	修繕費		0	0		
	印刷製本費		50,000	50,000	100%	0
	燃料費		0	0		0
	広告宣伝費		0	0		0
	光熱水費		0	0		
	賃借料		150,000	80,000	188%	70,000
	火災保険		0	0		
	諸謝金		0	0		
	租税公課		0	0		
	管理諸費		200,000	120,000	167%	80,000
	負担金支出		0	0		
	寄付金支出		0	0		
	支払利息		0	0		
	雑費		100,000	240,000	42%	140,000
予備費			1,000,000	1,000,000		0
当期支出合計(C)			7,180,000	7,635,000	94%	455,000
当期収支差額(A)-(C)			1,728,000	3,303,000	52%	1,575,000
次期繰越金収支差額(B)-(C)			2,780,258	1,158,570	240%	1,621,688

貸借対照表

平成16年4月1日～平成17年3月31日

流動資産	資金 ¥6,009,001	流動負債	資金 ¥548,333
	資金以外 ¥0		資金以外 ¥0
固定資産	基本財産 ¥0	固定負債	固定負債 ¥0
	基本財産以外 ¥535,502		正味財産 ¥5,996,170
			うち当期増加額 ¥939,098

資金残高 - ¥5,460,668

第15回日本臨床工学会 第二報

学 会 長 : 札幌社会保険総合病院 真下 泰 (社)北海道臨床工学技士会 会長
 会 期 : 平成17年5月21日(土)～22日(日)
 会 場 : 札幌コンベンションセンター (札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1)
 参 加 費 : 日臨工正会員5000円、非会員8000円、学生1000円(学生証をご呈示下さい)
 日臨工会員でなくても道臨工会員であれば5000円で可
 大会事務局長 : 医療法人 北農会 恵み野病院 笹 宏行
 TEL 0123-33-0011 E-mail : h-sasa@eniwa-clinic.or.jp

メインテーマ - 医療の安全を目指す臨床工学技士 -

特別講演Ⅰ 病院経営者からみた臨床工学技士の役割
 札幌社会保険総合病院 院長 秦 温信 先生

【司 会】 特定医療法人 北榆会 札幌北榆病院 院長 米川 元樹 先生

特別講演Ⅱ 患者安全管理・医療の質の向上を担う臨床工学技士の役割
 ～Project “Only One!” 院内医療改革を目指して～
 財団法人 日本医療機能評価機構 医療事故防止センター 医療事故防止事業課長
 北野 達也 先生

【司 会】 医療法人 仁友会 北彩都病院 井関 竹男

教育講演 安全な人工呼吸管理を行うために
 岡山大学大学院医歯学総合研究科救急医学教授 氏家 良人 先生

【司 会】 医療法人 溪仁会 手稲溪仁会病院 臨床工学部 古川 博一

シンポジウム どうする！リスクマネージメント

演者 ・人工心臓部門 大阪労災病院 吉田 靖
 ・血液浄化部門 社会保険中央総合病院 山家 敏彦
 ・機器中央管理部門 亀田総合病院 高倉 照彦
 ・高気圧治療部門 名古屋大学医学部附属病院 西山 博司
 ・人工呼吸部門 旭川赤十字病院 脇田 邦彦

【司会】 旭川赤十字病院 見田 登

ワークショップ I 血液浄化領域でこれから必要なこと

演者 ・透析液清浄化における細菌検査の重要性 甲南加古川病院 山本 英則
 ・血液回路の標準化と透析装置安全基準案に関する報告 東京女子医科大学 村上 淳
 ・自動化透析装置における省力化と安全性について 平山泌尿器科医院 稲田 誠
 ・急性血液浄化領域でのこれからの考え方 札幌医科大学付属病院 大江 祥

【司会】 医療法人偕行会 透析学術部 坂下 恵一郎
 釧路泌尿器科クリニック 大澤 貞利

ワークショップ II より低侵襲で安全な人工心臓を目指して

演者 ・京都府立医科大学病院 黒光 弘幸
 ・市立旭川病院 河田 修一
 ・埼玉医科大学病院 関口 敦
 ・国立名古屋病院 林 裕樹
 ・東北厚生年金病院 菊池 徹

【司会】 福岡大学病院 南 茂
 北海道大学病院 加藤 伸彦

一般演題 採択演題数 210 演題

血液浄化部門	66 演題	ME 保守管理部門	67 演題
循環器部門	30 演題	教育部門	10 演題
呼吸器部門	22 演題	高気圧治療部門	3 演題
その他	12 演題		

ランチョンセミナー 1 (共催：中外製薬株式会社)

開催日 5月21日(土) 12:00～13:00

会場 第1会場(特別会議場)

講演 『透析療法と動脈硬化症

血管石灰化の進展をいかに防止することができるのか』

(医) 社団望星会 望星病院 院長 北岡 建樹 先生

【司会】 札幌社会保険総合病院 腎臓内科部長 安田 卓二 先生

ランチョンセミナー 2 (共催：ニプロ株式会社)

開催日 5月21日(土) 12:00～13:00

会場 第2会場(小ホール)

講演 『ブラッドアクセスの日常管理・・・MEの視点!』

(特医) 北楡会 札幌北楡病院 人工臓器治療センター長 久木田 和丘 先生

【司会】 北農会 恵み野病院 臨床工学科 技士長 宮本 和之

ランチョンセミナー 3 (共催：エドワーズライフサイエンス株式会社)

開催日 5月21日(土) 12:00～13:00

会場 第3会場(107・108)

講演 『開心術と高次脳機能傷害(仮称)』

(医) 医仁会 中村記念病院 神経内科部長 田中 千春 先生

【司会】 溪仁会 手稲溪仁会病院 臨床工学部 副部長 千葉 二三夫

ランチョンセミナー 4 (共催:味の素ファルマ株式会社)

開催日 5月21日(土) 12:00~13:00

会場 第4会場(104・105)

講演 『透析液浄化と国際基準』

鈴鹿医療科学大学 医用工学部臨床工学科 教授 竹澤 真吾 先生

【司会】大分市医師会立アルメイダ病院 臨床工学室 臨床工学技士長 大石 義英

ランチョンセミナー 5 (共催:キリンビール株式会社)

開催日 5月22日(日) 12:00~13:00

会場 第1会場(特別会議場)

講演 『透析機器の安全管理対策 - 全国アンケート調査結果を踏まえて - 』

(医)慶寿会 春日部内科クリニック 院長 栗原 怜 先生

【司会】前田記念腎研究所 臨床工学部 部長 川崎 忠行

ランチョンセミナー 6 (共催:タイコヘルスケアジャパン株式会社)

開催日 5月22日(日) 12:00~13:00

会場 第2会場(小ホール)

講演 『人工呼吸管理の変遷』

岡山赤十字病院 麻酔科部長 時岡 宏明 先生

【司会】順天堂大学医学部附属順天堂病院 臨床工学室 深澤 伸慈

ランチョンセミナー 7 (共催:バクスター株式会社)

開催日 5月22日(日) 12:00~13:00

会場 第3会場(107・108)

講演 『アメリカにおける医療安全と臨床工学技士

(Medical Safety and Medical Engineers in USA)』

米国バクスター株式会社 マーケティングディレクター Kenneth Lynn 先生

【司会】北里大学名誉教授 渡辺 敏 先生

市民公開講座

講演 『伝えるのは命の輝き』

旭山動物園 副園長 獣医師 坂東 元 先生

【司会】市立旭川病院 臨床器材料 鷹橋 浩

機器・薬品展示: 35社

出展企業名(あいうえお順)

旭化成メディカル(株)	東レメディカル(株)
味の素ファルマ(株)	(株)日本エム・ディ・エム
エドワーズライフサイエンス(株)	日機装(株)
(株)エム・ピー・アイ	(株)日本抗体研究所
(株)カネカ	日本光電北海道(株)
川澄化学工業(株)	日本シャーウッド(株)
ガンプロ(株)	ニプロ(株)
キリンビール(株)	日本ベクトン・ディッキンソン(株)
クラレメディカル(株)	日本ポール(株)
(株)ジェイ・エム・エス	バイエルメディカル(株)
(株)常光	バクスター(株)
生化学工業(株)	フクダ電子(株)
タイコヘルスケアジャパン(株)	扶桑薬品工業(株)
ダイセン・メンブレン・システム(株)	(株)メッツ
中外製薬(株)	(株)メディコン
ディースリー(株)	メディキット(株)
テルモ(株)	和光純薬工業(株)
(株)トップ	

懇親会

5月21日(土) 18:00 ~

キリンビール園 札幌市中央区南10条西1丁目

TEL 011-533-3000

会費 ¥3,000 先着 400名

上記に示す通り、来る平成17年5月21日(土)、22日(日)、札幌コンベンションセンターにて第15回日本臨床工学会が開催されます。「医療の安全を目指す臨床工学技士」をメインテーマに、医療安全の見知から臨床工学技士がどのように関与していけばよいのか検討していきたいと考えております。当日はこのテーマを基に教育講演、シンポジウム等が多々用意されております。是非皆様多数の参加をお待ちしております。なお参加費ですが日臨工正会員5000円となっておりますが、日臨工に入会していなくても道臨工会員であれば5000円で結構です。

プログラム等詳細は下記に示す、第15回日本臨床工学会のOfficial Siteを御覧ください。

第15回日本臨床工学会 in HOKKAIDO Official Site

http://plaza.umin.ac.jp/~HCEA/15th_JACET/index.html

北海道臨床工学技士会ニュース

広報担当 仁友会 石田病院 臨床工学科 石川幸広

編集委員 旭川医科大学附属病院 臨床工学室 宗万孝次

旭川赤十字病院 臨床工学課 奥山幸典

市立旭川病院 臨床工学室 窪田将司

印刷

岡本印刷株式会社

札幌市北区新川西2条1丁目

3番21号

011-766-2551